

# 飛翔

HISYOU

## スローガン

### 世界で一番通いたい学校

<めざす生徒像>

自主：正しく判断し主体的に行動する生徒  
協調：信頼し助け合い、思いやりと感謝のある生徒  
責任：責任を自覚し、最後までやり抜く生徒  
勤勉：喜びを感じながら、主体的に学ぶ生徒  
健康：逞しく生きるための意志や体力を持つ生徒

令和3年3月11日  
枚方市立長尾中学校  
校長通信 第42号

## 体育館に3年生、自教室に1・2年生 分散形式で「3年生を送る会」が行われました。

8日(月)5限目に「3年生を送る会」が行われました。例年ならば全校生徒が体育館に入り、エールの交換や合唱などを行うのですが、今年度はコロナ禍の影響により文化委員が創意工夫してDVDを作成し、3年生は体育館で、1・2年生は自教室で視聴しました。まず、1・2年生各クラスからの3年生に向けたメッセージが流されました。体育館内は音割れして少し聞き取りにくかったのですが、1クラスが終わるたびに3年生からは感謝の拍手が起きました。続いて、3年生から在校生に向けてのエールが流されました。(下記参照)最後に、この3年間の様々な行事を短く編集したものが上映されました。宇治の校外学習、淡路島での宿泊学習、3年生文化祭、修学旅行など、体育館内が笑いと歓声に包まれました。



私たち3年生のために送る会の準備を今日まで、ありがとうございました。私たち3年生は卒業を目前とした今、気づいたことがあります。それは『中学校生活は本当に一瞬なので、後悔しないように全力で楽しんで欲しい』ということです。伝えたいことは4つあります。

1つ目は、行事をあきらめず全力で精一杯楽しむことです。私たちの時は、コロナの影響で行事がだいぶ縮小されてすごく残念でした。だからこそ、ひとつひとつの行事に全力で取り組んで楽しい思い出を作ってください。

2つ目は、勉強です。後回しにすると苦しい思いをするので、今からできることを努力してください。毎日の積み重ねが大切なので授業をしっかり受けておきましょう。

3つ目は、クラブ活動です。1年生は4月から2年生になって後輩が入ってきます。2年生は長尾中の代表の3年生になります。後輩には優しく、時には厳しく接してあげてください。みんなのいいお手本になれるように引っ張っていきましょう。

最後に、謙虚さや礼儀は忘れずにいてください。友達や家族との時間を大切に、周りの人に感謝することを忘れないで下さい。私たちも感謝の気持ちを持って、長尾中学校を卒業し、それぞれの選んだ道を前向きに頑張ります!!! 短い時間でしたが、1・2年生のみなさん楽しい思い出をありがとうございました。これから長尾中学校をもっともっとよい学校にしてくれると信じています!! (3年生より)

## 長尾校区コミュニティー行事 船橋川クリーン作戦が行われました。

緊急事態宣言が解除になり、7日(日)午前、2年ぶりに長尾校区コミュニティー主催の「船橋川クリーン作戦」が行われました。中学校からは野球部・剣道部の生徒が参加し、地域の人たちと一緒に船橋川のゴミ拾いを行いました。



## 東日本大震災から10年 のりこえるチカラ

あの3月11日から、10年。  
記憶は、時とともに薄れていく。  
多くの命を奪った大震災さえも、遠い過去になりつつある。

この10年で、東北復興は果たせたのか。  
いま、災害への備えは万全か。

この先、よりよい社会のために必要なことは何か。もう一度、これまでの10年を思い出そう。これからの10年を考えよう。

明るい未来のために、  
一人ひとりに、のりこえるチカラを。  
(3.11企画HPより)

2011年3月11日14時46分頃、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生、東北地方の太平洋側に巨大津波が発生し、死者15,884人、行方不明者2,636人と、甚大な被害が出ました。

# 夢に向かって飛翔せよ！卒業おめでとう！！

今週に入ってぐっと気温も上がり、ハクモクレンも真っ白な花をつけ始めました。コロナ禍が長いせいか、まぶしい陽射しが希望の光に見えます。緊急事態宣言も解除となり、もちろん油断大敵ですが、春の足音が大きく聞こえるようになりました。

3年前の春、私と皆さんと一緒にこの長尾中学校にやってきました。入学式での私の言葉を覚えていますか？

在校生から3年生に送られる記念品



残り多い中学校生活を送ることを期待して、2つのこととお話しします。

最初に、「夢や目標に向かって努力する」ということです。中学校は小学校と違い、三年後には自分の道を進んでいかなければなりません。三年後の自分の進む道は、十年後、二十年後の自分の人生とも大きく関係しています。それ故、中学校では将来を見据えながら、今日行うべき学習を着実に進めていく必要があります。夢や目標と現実を両立させることが求められるのです。しかし、自分の夢や目標がまだはっきりしない人も多いと思います。そういう場合には、小さな目標をたて、一つずつ実現していくことや、読書を通して生き方を考えること、また、何にでも積極的に挑戦することが大切です。そうすることで自分のやりたいことが見えてきて、それが夢や目標につながっていくこともあるでしょう。中学校の三年間はあっという間に過ぎ去ります。時を惜しみ、目標を見定め、今をしっかりと生きてください。

二つ目は、「友達を大切にする」ということです。今日ここには、主に二つの小学校出身の新入生が集まっています。まだ偶然出会っただけの関係で、少しよそよそしい感じがするかもしれません。しかし、やがて授業や部活動、学校行事などが始まり、互いに協力したり、競い合ったりして、友達と呼べる人間関係ができてくることを期待しています。人は決して一人では生きていけません。友達と共に切磋琢磨するから、相手も自分も成長することができます。ともに汗を流し、ともに笑い、ともに涙を流すことによって、相手が友達となり、友達が仲間となり、集団としての信頼関係が生まれることで中学校生活が充実したものになるのです。(平成30年4月6日 入学式式辞より)

3年生の皆さん、いよいよ明日は卒業式です。皆さんといっしょに過ごした3年間は、私自身本当に楽しかった。これからも長尾中学校で学んだことを忘れずに、夢に向かって飛翔して下さい。

## 365日の紙飛行機

作詞：秋元康

作曲：角野寿和/青葉紘季

朝の空を見上げて  
今日という一日が  
笑顔でいられるように  
そっとお願いした

時には雨も降って  
涙も溢れるけど  
思い通りにならない日は  
明日 頑張ろう

ずっと見てる夢は  
私がもう一人いて  
やりたいこと 好きなように  
自由にできる夢

人生は紙飛行機  
願い乗せて飛んで行くよ  
風の中を力の限り  
ただ進むだけ  
その距離を競うより  
どう飛んだか どこを飛んだのか  
それが一番 大切なんだ  
さあ 心のままに  
365日

星はいくつ見えるか  
何も見えない夜か  
元気が出ない そんな時は  
誰かと話そう

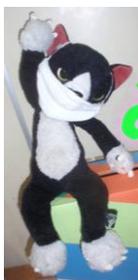
人は思うよりも  
一人ぼっちじゃないんだ  
すぐそばのやさしさに  
気づかずにいるだけ

人生は紙飛行機  
愛を乗せて飛んでいるよ  
自信持って広げる羽根を  
みんなが見上げる  
折り方を知らなくても  
いつのまにか飛ばせるようになる  
それが希望 推進力だ  
ああ 楽しくやろう  
365日

人生は紙飛行機  
願い乗せて飛んで行くよ  
風の中を力の限り  
ただ進むだけ  
その距離を競うより  
どう飛んだか どこを飛んだ  
のか  
それが一番 大切なんだ  
さあ 心のままに  
365日

飛んで行け!  
飛んでみよう!  
飛んで行け!  
飛んでみよう!  
飛んで行け!  
飛んでみよう!

卒業生に対する  
1・2年生良いとこ見つけが廊下  
に貼られています。



卒業  
おめでとう